



知 っ て る よ う で
知 ら な か っ た
介 護 の 世 界 。

介護って、どんなイメージですか？

これからの社会に必要な仕事。

とは知っていても、実際にはたらくとなるとなんとなく大変そうだし、力仕事な感じもするし、高齢者や認知症の方と、上手に話せるかも不安…。そんな声も、実際によく聞きます。

考えてみれば、誰もが介護について「なんとなく」は知っていても、介護の「ホント」のところは、よく知られていないんじゃないか。

この本は、介護を仕事にするにあたっての様々なギモン・質問にお答えしながら、みなさんが知っているようで知らなかった介護のリアルをお伝えすることで、介護の魅力をもっと知ってもらいたい！という気持ちでつくりました。

お読みになった一人でも多くの人に、「介護の仕事って、意外といいじゃん！」と思ってもらえたら。

あなたのまだ知らない介護の世界、一緒にのぞいてみませんか？

第1章 介護って、おもしろい？

P03へ>>

介護のやりがいて、
どんなところ？

P04

介護には、どんな
仕事があるの？

P06

介護の日常、
何してますか？

P08

column

みんなの！
介護きっかけ
ストーリー

P10

第2章 介護の仕事って、安心？

P11へ>>

どんな資格が
取れるの？

P14

介護の仕事の
メリットって？

P12

お休みて、
ちゃんと取れる？

P16

お給料のこと、
聞いてもいいですか？

P18

column

みんな、最初は
不安だった

P20

第3章 教えて、ニチイの介護！

P21へ>>

ニチイって、
どんな会社？

P22

初心者でも
大丈夫？

P24

キャリアって、
どうなるの？

P26

地元の近くで
はたらけますか？

P32

column

ニチイの
パパ・ママ体験談

P34

どうやって
成長していける？

P28

福利厚生ちゃんと
してますか？

P30

INDEX

はじめに

第 1 章 介護って、おもしろい？ ————— P03

介護のやりがいて、どんなところ？ ————— P04-P05

介護には、どんな仕事があるの？ ————— P06-P07

介護の日常、何してますか？ ————— P08-P09

column『みんなの！介護きっかけストーリー』 ——— P10

第 2 章 介護の仕事って、安心？ ————— P11

介護の仕事のメリットって？ ————— P12-P13

どんな資格が取れるの？ ————— P14-P15

お休みて、ちゃんと取れる？ ————— P16-P17

お給料のこと、聞いてもいいですか？ ————— P18-P19

column『みんな、最初は不安だった』 ————— P20

第 3 章 教えて、ニチイの介護！ ————— P21

ニチイって、どんな会社？ ————— P22-P23

初心者でも大丈夫？ ————— P24-P25

キャリアって、どうなるの？ ————— P26-P27

どうやって成長していける？ ————— P28-P29

福利厚生ちゃんとしてますか？ ————— P30-P31

地元の近くではたりますか？ ————— P32-P33

column『ニチイのパパ・ママ体験談』 ————— P34

介護のこれから座談会 ————— P35-P41

おわりに

吹き出しマーク

吹き出しマーク内の文章は、ニチイで実際にはたらく先輩たちの生の声になっているよ！



第 1 章

介護って、おもしろい？

介護のやりがいて、
どんなところ？

P04

介護には、
どんな仕事
があるの？

P06

介護の日常、
何してますか？

P08

みんなの！
介護きっかけストーリー

P10

みんなの！
介護きっかけストーリー

P10



一人ひとりが、
輝くためのサポートです！

私たちのケアで、みなさんが毎日たのしく、笑顔で
過ごしている姿を見ると、とてもうれしくなります！



日々いただく感謝が、
はたらくエネルギーに
なります！

私のことを覚えて「来てくれてうれしい」「居ないと
寂しい」と言ってもらえて、サポートに対して、日々
感謝してもらえることが何よりうれしいです。



介護のやりがいは ひとつじゃない。

その人が生きてきた時間、人生に思いを寄せて、日々に向き合っていくのが介護の仕事。さまざまな
方と同じ時間を過ごすからこそ、介護ではたらく人間だって、いろんな人がいていい。いろんな個性
があっていい。明るくてお話し上手な人。ただゆっくりと話に耳を傾けるのが得意な人。可愛が
られる人。気持ちを察するのが上手な人。一人ひとりが、「プロとして」寄り添う。どんな人でも、
自分なりの介護の形を見つけて、誰かの力になっていけるのが、介護の仕事の醍醐味なんです。

人生の大先輩が、自分を
頼ってくれることがうれしい。

ご利用者さまは人生の大先輩。声を聞いて、必要な時に頼ってもらい、
役に立てるのがやりがいです。



ご利用者さまの、
生活を支える
存在になってる。

「頼りにしてるよ」と声を
かけてもらえると、もっと
頑張ろう!と思えるし、そ
んな存在になれることが
やりがいです。



昔の出来事やご自身のお話を
聞けるのがたのしみ！

みなさん、一生懸命私に伝えようとしてくれる
ので、一緒にお話しできるのがたのしいです。
いつも安心してもらえるよう、これからも努力し
ていきます！



「あんたが来てくれて
よかったわぁ」って、
言ってもらえる。

ご利用者さまが私の存在に感謝して、それを伝えてくれ
るときに、やってよかったな〜!と思います。



自分の生き方や
考え方が広がる
仕事だから。

ご利用者さまのお話から、学べる
ことがたくさんあって、自分の今後
の生き方や考え方が広がっていく
ので「この仕事を選んでよかった!」と思います。



気持ちを考えて
動くのが好きなんです。

コミュニケーションを取りながら「どうやっ
たらもっとたのしめるだろう?」と、考えて
動いていくのが好きです！



介護の仕事

流れとサービス



一口に介護サービスと言っても、その種類や内容はさまざま。
介護の流れとサービスの種類について、わかりやすく解説します。

そも
そも

介護サービスって どうやって 始まるの？



まずは

要介護認定を受け 「要介護度」を判定します。

介護が必要になった人を社会的に支える「介護保険」。その介護保険で受けられるのが「介護サービス」です。介護サービスを受けるには、要介護認定を受け、その後、市町村に「要介護度」を判定してもらう必要があります。

そのあと

どんなサービスを受けるか、相談します。

介護の専門家であるケアマネジャーが要介護度に基づいて「どんな介護サービスを選ぶか」「どの事業所を選ぶか」などを考え、ケアプラン（居宅サービス計画書）を作成し、ご本人・ご家族と相談。その後、サービスがスタートします。

在宅系介護サービス

● 訪問介護サービス

ご利用者さまのご家庭を訪問して、食事、入浴や着替え、排泄など、身体介護や生活全般にわたるサポートをします。ご自宅での生活を支えるお仕事です。



● 通所介護サービス（デイサービス）

ご自宅からデイサービスセンターに通っていただき、入浴や機能訓練、お食事、レクリエーションなどのサービスを提供し、ご利用者さまの自立を支援します。



● 訪問入浴介護サービス

移動式（組み立て式）浴槽を積んだ入浴車で、ご利用者さまのご自宅を訪問。寝たきりの方でも医師と相談の上、入浴していただくことが可能です。リラックスしてもらえるお時間を提供するお仕事です。



現場をともにするプロたち

看護師

国家資格を取得し、訪問看護はもちろん、介護職員と連携してサービスを行います。血圧、体温、脈などの測定、注射、点滴、採血などの健康管理や医療行為を行います。



福祉用具専門相談員

ケアプラン（居宅サービス計画書）に基づき、一人ひとりに適した福祉用具を選ぶサポートや身体の状態に合わせた福祉用具の調整、安全に正しく使うための説明などを行います。



生活相談員

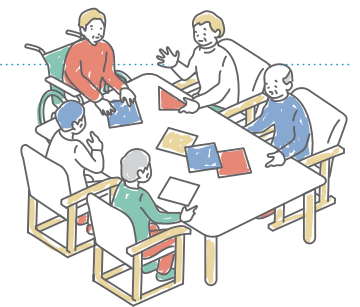
ご利用者さまやご家族の相談にのり、他施設・他職種との連携を担います。常に関係者全員が同じ情報を共有できるように気を配る、潤滑油のような存在です。



居住系介護サービス

● グループホーム

認知症と診断されたご利用者さまが、共同生活を営み、自立してその人らしい生活が送れるようにサポートします。



● 有料老人ホーム

ご入居されるご利用者さまが、その人らしく、安全で快適な生活をお送りいただけるように、入浴や食事などの介護に加え、日常生活のサポートをするお仕事です。



● 軽費老人ホーム

比較的低額な料金でご入居いただける介護施設です。介護度に合わせたスタッフを各フロアに配し、ご利用者さまに、細やかなサポートを提供します。



介護のお仕事 見てみよう！

CHECK

☑ DailyWork 【日々のお仕事】

身体介護や生活のサポートなど、ご利用者さまが自分らしく過ごせるように支えます。

レクリエーション等の機能訓練

歌うのが好きな方が多いので、昔の流行曲や童謡をみんなで合唱することも。動きがある曲だと、皆さん座りながらも身体を大きく動かせるので、いい運動になります。

スタッフミーティング

定期的にスタッフミーティングを行っています。イベントの内容を考えたり、日々のサービスの中でもっと工夫できることはないかな？と考え、みんなでアイデアを出し合います。

お食事をたのしんでいただくために、食器を変えようとみんなで考え実現しました！



お食事

居住系サービスだと、食事の時間は1日3回。今日は食べた量が少なかったな、たくさん食べてくれた！など、細かくチェックします。訪問介護サービスでは、ご自宅でお食事のサポートをします。しょっぱい方が好きな人、甘い方が好きな人、それぞれの好みがあるので「どんな味付けがいいですか？」と聞いたり、一緒にお食事をつくることもあります。



CHECK

☑ Events 【イベント】

通所介護や居住系サービスでは、季節に合わせたイベントを企画、運営して、ご利用者さまとたのしんでいます。

七夕で、竹を切ってきたら、ご利用者さまが「立派な竹があって、七夕らしくて、いいね〜」と、とても喜んでくれました！



プチ・運動会を企画して、選手宣誓から、手づくりの賞状、オリジナル種目などスタッフみんなで一緒に考えて準備しました。当日、みなさんのたのしんでいる笑顔をよく覚えています！



ある日の介護職員たち

通所介護とグループホーム、どんな1日を過ごしているのかのぞいてみよう！

通所介護

09:00

ご自宅にお迎え

車いすのままでも乗車できる専用車で、ご利用者さまのご自宅へ。

09:30

健康チェック

ご利用者さまが到着したら、看護職員が健康チェック。血圧・脈拍・体温などを測定します。

10:30

入浴介助

ゆったりとした浴槽でお風呂タイム。入浴介助も行います。

12:15

昼食

栄養バランスだけでなく、季節感もたのしんでいただけるようなお食事を意識します。うまく食べられない方には、ミキサー食のご用意も。

13:15

体操

介護予防の要素を取り入れた機能訓練プログラムで、一緒に身体を動かします。

14:00

レクリエーション

座ったままでもたのしめるダンスやゲーム、合唱など、職員も一緒に盛り上がります。

折り紙が得意な方や水彩画が得意な方など、個性に気づけるのもたのしいところです！



15:00

おやつ・歓談

ご利用者さまのお話を聞いたり、ゆっくり過ごします。

ご利用者さまの昔の話をお伺いできるのがたのしみになっています。

16:30

ご自宅までお送り

一日を振り返りながら、ご利用者さまのご自宅までお送りします。

グループホーム(早番の場合)

07:30

出社・業務スタート！

事務所で、夜勤スタッフからの「申し送り」をチェックすることから、1日が始まります。

07:45

検温・朝食介助

09:00

ラジオ体操・掃除

ご利用者さま自身でお掃除をしていただきます。必要に応じて、やさしくサポート。

10:00

散歩

ご利用者さまと近所を歩いたり、ベンチに座ってお話を聞いたりします。



11:00

食事介助・服薬介助

おいしく食べてもらえるよう感想を聞いたり、コミュニケーションを取りながら食事介助を行います。

12:30

休憩(昼食)

ご利用者さまと一緒に洗濯物をたたんだり、テレビを見て笑い合う何気ないひと時も。

14:00

レクリエーション

カルタやクイズをしたり、一緒に歌ったりします。ご利用者さまとワイワイたのしみます。

16:30

業務終了

就業時間内の介護記録などを確認。他のスタッフへの申し送りも忘れずに。

*あくまで一例で、時間・内容は事業所によって異なります。

みんなの！

介護きっかけ ストーリー

介護の現場ではたらく先輩たちも、昔はみんなと同じく就職に悩んだ学生たち。どんなきっかけで介護の道に入ったのか、聞いてみました！

介護の仕事 に就いていた 母親の姿を見 て、あこがれ ました！

中学生のとき合唱部として、施設で歌を披露したとき、ご利用者さまがすごく喜んで「ありがとう」と笑顔で言われたのがうれしくて。私もご利用者さまを笑顔にしていきたいと思ったから。

兄が介護の仕事をしており、興味を持ちました。見学に行ったら、**センター長**が詳しく丁寧に職場を案内してくださって決めました。

祖母が大病をしたときに、チーム一丸となって助けてくれた医療従事者の方々を見て「私も人の役に立つ仕事に就きたい」と思い、介護職を選びました。

最初は自分が介護職に就くとは考えておらず、仕事内容もまったく理解していませんでした。**大好きな祖母のため、経験して損はないかな、となんとなく始めましたが、実際にやってみたら、天職**でした。

高校生の頃、駅で車いすの方を見かけたけど、知識がなくて、声を掛けられませんでした。「困っている方へ、少しでもお手伝いができるようになりたい」と、そのとき思ったのが、きっかけです。

小学生の頃に、叔父の介護の手伝いをしたのがきっかけです。**おじいちゃん、おばあちゃんっ子なので、今までの恩返しができたらいいな**と思っています。

第2章

介護の仕事って、安心？



介護の仕事の
メリットって？

P12

お休みって、
ちゃんと取れる？

P16

お給料のこと、
聞いても
いいですか？

P18



どんな資格が
取れるの？

P14



みんな、
最初は不安だった

P20

column

一生活躍できる 介護の仕事。

1 思い描くキャリアに 合わせて、資格が取れる。

「手に職をつける」の代名詞、資格。介護の世界にも、様々な資格があります。座学だけでなく、実務経験がないと取れない資格も。逆にいえば、専門学校に通ってなくても、はたらいてからの経験が、きちんと資格として評価されるのが介護の資格の良いところ。介護の仕事を始める時期が同じだったら、みんな同期として一斉にスタートできます。

始めるのが早いほど、
たくさんの資格を
早いうちに取ることが
できるのもポイント。

2 資格とともに、仕事もステップアップ。 より貴重な介護のプロになっていく。

取得する資格によって、任される仕事も変わっていくのが介護の仕事の特徴。経験と知識が、資格という形で自分の将来を切り拓いていきます。

詳しくは次のページ



STEP 1

「介護職員初任者研修」

まずは、介護現場では
たらくための必要な
スキルを身につけます。

STEP 2

「介護福祉士実務者研修」

修了すれば、介護業務に加えて、
訪問介護サービスのコーディネートなどを
行う「サービス提供責任者」の
仕事ができるように！

STEP 3

「介護福祉士」

介護福祉士は、国家資格。
専門的な知識と技術をさらに
活かせるため、キャリアも
大きく広がります。

3 たとえ他の道へ行っても、 また戻ってこられる。

結婚や子育て、両親の介護、他の仕事に就く…。
いろんなイベントが待っているのが、人生。ライフ
ステージが変わって、たとえ一度仕事から離れたと
しても、資格があればいつでも戻ってこられるのも、
この仕事の大きなメリット。日本は超高齢社会。介護
には、いつだって活躍の場があります。



知っておきたい！

介護の資格

(1)

介護には、
たくさん
資格がある。

介護の仕事に必要な主な資格を紹介。もちろん一例なので、自分のキャリアプランに合わせて追加で資格を取る人も多いです。

・介護職員初任者研修

介護の仕事をするため、一番初めに取得する資格です。介護の仕事に必要なスキルを身につけていきます。



同世代の仲間と励まし合いながら学んでいきました。経験がないことを学ぶのは難しかったけど、たのしく通いながら取得できたと思います！

メインとなる
資格取得の流れを
説明します！



もっと深く資格について
知りたい人は
『ニチイの「まなびネット」』
をcheck!



介護福祉士実務者研修

「介護福祉士」国家試験受験のために、修了が必要な研修です。受験のためだけでなく、より深い介護知識や認知症についても学ぶことができ、介護の専門家としてはたき続けるためのスキルを磨けます。また修了することで「サービス提供責任者」として、活躍することもできます。

実務者研修の講習に通ってます。すでに介護福祉士の資格を持っている先輩に話を聞きながら、日々勉強！



・介護福祉士

介護の仕事の国家資格。3年以上の実務経験に加えて、介護福祉士実務者研修を修了することで受験できます。介護のスペシャリストとして活躍でき、キャリアアップにもつながります。



介護支援専門員 (ケアマネジャー)

ご利用者さまが望む生活を送るための「ケアプラン（居宅サービス計画書）」の作成や事業者との調整を行う介護支援専門員（ケアマネジャー）として活躍するための資格です。一定の職種で5年以上かつ900日以上の実務経験を積むと受験できます。

項目が多くて覚えるのが大変だけど「こうしたら覚えやすいよ」と先輩が色々アドバイスしてくれるのがありがたい～！



(2)

いいものを、
たくさんの
人に届けるために。

介護に資格が多いのは、プロとして、命にかかわっていく仕事だからこそ。ご利用者さまを支える技術や知識を担保するものだから、資格を持つ人が増えるほど、気持ち良く毎日過ごす人々も増えていきます。だからこそ、介護業界は一体となって、資格取得を支援する仕組みや環境を整えています。



(3)

介護の資格って、
むずかしい？

資格と聞くと「むずかしいのかな…」と心配に感じる人もいるかもしれません。でも構えなくても大丈夫。介護の仕事に就きたい!と思う人が取得できるように、みんなでしっかりサポートします。だから、入口の資格である介護職員初任者研修の合格率はとても高いです!それに、会社としても「資格支援制度」などの仕組みを用意しています。周りの先輩たちも資格取得者揃いなので、わからないことはどんどん聞いて、学んでいってくださいね。

月9日以上が当たり前。 ちゃんと休めます。



人の暮らしに密着する仕事だから、お休みは取りにくいんじゃないか…。なんて心配もご無用。介護業界では、一般的に1カ月の決まった労働時間がある中で、シフトを提出して、調整する仕組みになっています（変形労働時間制）。8時間勤務、1時間休憩が基本で、4週で6日以上は必ずお休み。ほとんどの人が、月に9日以上のお休みをもらっています。

CHECK

☒ 24時間制の施設は、時間シフト制。交代で見守ります。

グループホームや有料老人ホームなどでは、24時間誰かが見守らなくてはなりません。その場合でも、時間シフト制なので、一日の勤務時間を守りながらはたらくことができます。

【シフト例】

- ①早番 7:00～16:00（実働 8時間、休憩 1時間）
- ②日勤 9:00～18:00（実働 8時間、休憩 1時間）
- ③遅番 11:00～20:00（実働 8時間、休憩 1時間）
- ④夜勤 16:00～10:00（実働 16時間、休憩 2時間）



Q. 夜勤って眠くなりませんか？

初めは慣れなくて、眠くなったり、家に帰ってすぐに寝ることも…。でも今では、夜勤明けに買い物に出かけたり、アクティブに動けます。



業務に慣れてくると、夜勤の方が落ち着きます。



夜中、すごい眠気に襲われることもあります…。でも、帰ってからぐっすり眠るので、プライベートとの両立はできますよ！



CHECK

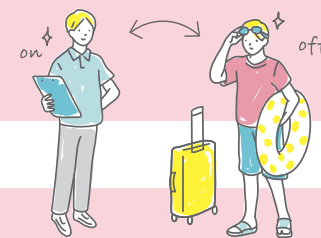
☒ 居住系サービスは施設ごと、在宅系サービスはご利用者さまの数によって、調整します。

居住系サービスは、施設ごとにシフトを調整しますが、在宅系サービスは訪問するご利用者さまの数によって、シフトが少し変わります。ただ、同じように月ごとの仕事時間は決まっているため、その中で調整を行うことには、変わりありません。

CHECK

☒ プライベートは、別人に変身！？

日々、ご利用者さまの生活を支える職員たちも、プライベートは羽を伸ばして満喫！休みの日は、しっかり休む！思い切り遊ぶ！これも、介護の仕事をする上で大切なことなんです。



CASE

2

一眼レフを相棒に、自然を満喫。



山や自然が美しい場所を探して、一眼レフを片手に散策しています。一人で自然に浸ることもあれば、友人と自然の中でのんびりごはんを食べたり、走り回って遊んだり、たのしんでいます。

CASE

1

朝から晩まで、美容づくめ！？



メイクやスキンケアなど、美容のことに興味があります。動画を見たり、商品の口コミをチェックしたり…。気づいたら、朝から夕方になってることも。

CASE

4

テニスと野球観戦が、私の栄養です！



中学生のときから続けているソフトテニスで、休日は身体を思いっきり動かしています。また、野球観戦が大好きなので、時間を見つけては応援に駆けつけています！

CASE

3

憧れの人にならって、お菓子づくりに夢中～！



好きな歌手のライブDVDを見たり、お菓子づくりをするのが大好きです。お菓子づくりでは憧れの方について、その方を参考にしながらいろんなお菓子をつくっています。もっとたくさんのお菓子がつくれるように挑戦していきたい！

介護のお給料、毎年上がっています！

介護は、必ず需要が増えていく仕事。より多くの人に興味を持って、長くはたらいてもらうため、介護職員のさらなる給与アップには、国と介護業界が一体となって取り組んでいます。



はたらく一人ひとりに、大事なことから…

お給料にかかわる、ニチイの取り組み

その 1

長くはたらいて、よかったと思える制度を。

ニチイでは、取得した資格によって、給与がプラスでもらえる『資格手当』やはたらく年数を重ねるごとに給与がプラスされる『勤続年数手当』を用意しています。勤続年数手当は、勤続年数に応じて加算されていくもの。重ねた経験が、給与という形で自分に還元されていく仕組みになっています。

東京 23 区内勤務の場合

1年目のAさん
175,960円



グループホーム/スタッフ
保有資格:介護職員初任者研修

5年目のBさん
245,970円



訪問介護サービス/
サービス提供責任者
保有資格:介護福祉士

勤続年数手当 10,000円/月 UP!
資格手当 18,000円/月 UP!

6年目のCさん
273,970円



グループホーム/
介護リーダー
保有資格:介護支援専門員
入社時介護福祉士保有

勤続年数手当 18,000円/月 UP!
資格手当 30,000円/月 UP!

その 2

介護の未来に、大きくかかわる責任

2025年、第1次ベビーブーム（1947年から1949年まで）のときに生まれた『団塊の世代』が75歳に達し、国民の4人に1人が75歳以上になると言われています（2025年問題）。介護に携わる人を増やしていくことは、国にとっても必要なこと。そのために、よりはたらくしやすい環境、より高い給与を国も整備しようとしています。ニチイは介護業界のリーディングカンパニーとして、国の取り組み支援だけでなく、国に提言し、介護に携わる人々の幸せを訴え続けていく責任があります。

※2021年4月現在

CHECK

☑ 仕事によって、収入もステップアップ！

資格を取得してキャリアアップしていくと、収入も増えていきます。介護福祉士やケアマネジャーになることで、資格手当として月々のお給料がアップ。国の取り組みとしても『介護サービス事業所における勤続年数10年以上の介護福祉士について、月額平均8万円相当の処遇改善を行う』という方針が明言されるなど、能力がある人を、きちんと評価する傾向になっています。



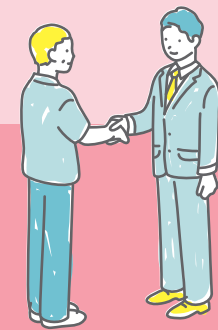
CHECK

☑ 国と業界が肩を組んで、給与アップに取り組んでいる。

2020年の厚生労働省の調査によると、介護職員等特定処遇改善加算を取得している事業所では、介護職員（全サービス、職種、月給者・常勤含む）の平均給与額は2019年に比べて、18,120円アップし、325,550円（手当・ボーナス金含む）となっています。

介護職員等特定処遇改善加算とは？

介護職員の賃金や労働条件をさらに良くする取り組みです。一生活躍できる介護の仕事だからこそ、国も一緒にはたらく方への支援制度を整えています。



みんな、最初は不安だった

介護に限らず、何事も始める前に不安があるのは当たり前！
「あるある」のお悩みに、先輩たちが答えます。

Q 排泄ケア、不安じゃなかったですか？



A-1 最初は「人の排泄物を見て、気分が悪くならないか…」と不安でした。でも、いざその時になると、ご利用者さまの可愛らしさや忙しさもあって、何も気にならず。気づいたら慣れてました。

A-2 一人ですべてするわけではなく、どう対処したら良いか教えてもらえて、困ったときは先輩が助けてくれました。それに、手袋を使用しますし、汚れたら洗えばいいだけなので、抵抗はなかったです。

Q 世代がちがう方とでも、話が合いますか？



A-1 話ができるか、私も不安がありました。でも、私自身のことを子どもや孫のように思ってくってくれるので、世間話はもちろん昔の話など、毎日たのしく話ができています！

A-2 合うときも合わないときもあります。話の内容がわからないときは、自分から「教えてください!」と意欲的に聞きにいった、教えてもらってます。今では、演歌を聞くと誰の曲かすぐにわかったり、花札と一緒にたのしめるようになりました！



Q 初めての仕事で、すべてが不安です！ どうしたらいいですか？



A-1 職場見学にたくさん行かせてもらって、不安をなくして入社しました。何かあっても先輩たちに相談するとすぐに教えて手伝ってくれるので、大丈夫！



A-2 職場がいい人ばかりではたらきやすいので頑張れています。それに、仕事を覚えることで頼れることも増えていき、必要とされているんだなと思うとうれしいです。



第3章

教えて、ニチイの介護！



ニチイって、
どんな会社？

P22



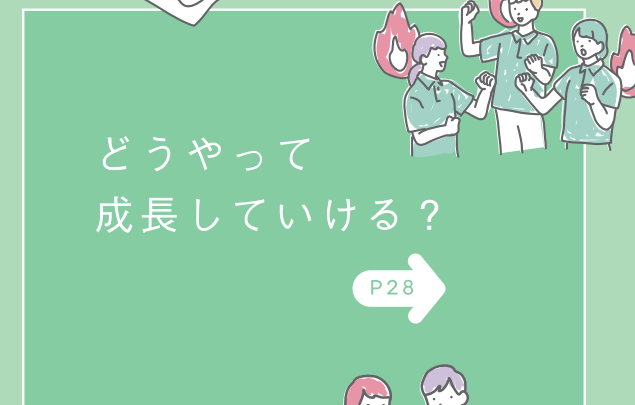
キャリアって、
どうなるの？

P26



初心者でも
大丈夫？

P24



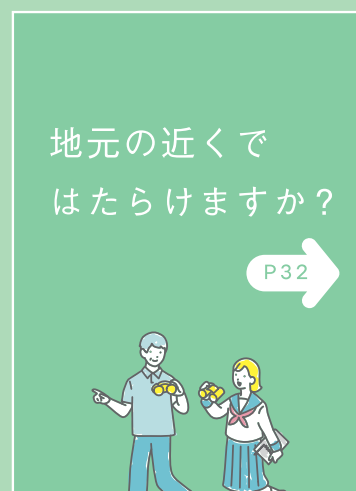
どうやって
成長していける？

P28



福利厚生
ちゃんと
してますか？

P30



地元の近くで
はたらくますか？

P32



ニチイの
パパ・ママ
体験談

P34

column

創業から、人を育てつづけてきました。

1960
年代後半

創業



ニチイのはじまりは、「医療人の教育」から。

1968年、創業者である寺田明彦が個人で医事業務の受託事業をはじめ、医事研究センター(現：全国医療事務研究会)を東京都に設立。ニチイ学館の歴史が始まります。その後、1971年に通学形式での体系的医療事務教育を開始。創業当時から、ニチイは教育に力を入れてきました。



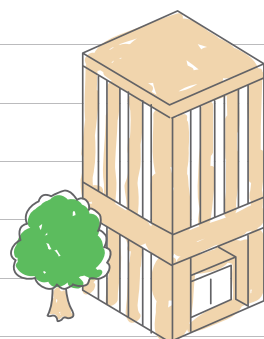
1970
年代前半

保育の知識をもっと広めていきたい。

家庭保育に関する知識をより広く普及させていくため、また、保母試験受験準備への教育を目的として、(株)保育総合学院を設立します。2年後の1975年には、(株)ニチイ学館に商号を変更しました。



2000
年代



介護保険制度の施行を支えた、770の介護拠点。

2000年、ドイツにならって日本も介護保険制度を導入します。制度にサービスが追いついていかず混乱もある中で、ニチイは国や行政とも話し合いを重ね、率先して拠点を整備していきました。1996年に始まった在宅介護事業は、当時でも先駆けであり、ニチイは在宅介護の第一人者でもあります。

ニチイの介護3つの特徴

CHECK

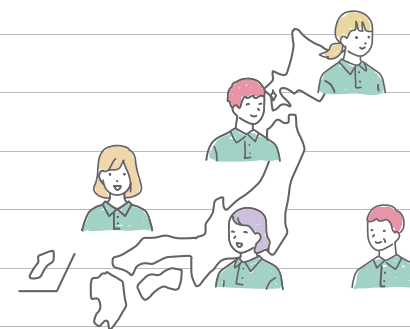
☑ 「教育から、就業まで」。プロに育てる、制度と風土があります。

ニチイの歴史は、医療や保育の教育から始まりました。だからこそ、介護でも「人を育てる」ことを強みとしています。資格取得からしっかりとフォローし、育てた人材で質の高いサービスを提供していく。教育制度、研修制度はもちろんですが、風土として「人を想い育てていく」ことを当たり前全員が考えているのが、ニチイの特徴です。超高齢社会、介護人材が不足する中で、プロを輩出できるニチイの制度と風土は、社会にとっても、大きな役割を担っています。



CHECK

☑ 全国に広がる、約1,800カ所の拠点と35,000人の仲間たち。



今では全国各地に事業所数が約1,800カ所、はたらく仲間数が約35,000人※。業界ナンバーワンの数字です。日本で、介護に携わっている人が一番多く、歴史も長いことから、介護のノウハウがたくさん蓄積されているのもニチイの魅力です。たとえ日々の仕事でわからないことがあっても、過去の誰かが対応していたり、全国ではたらくほかの誰かが解決しているかもしれない。困ったときに助け合える土壌がニチイにはあります。

(※2021年4月現在)

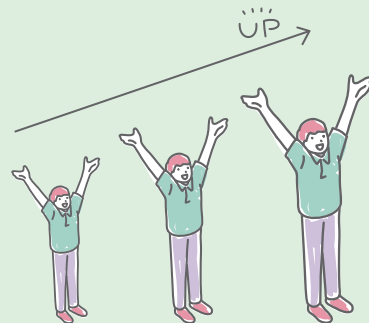
CHECK

☑ 医療、保育、教育など、人々の生活に深くかかわる事業展開。

ニチイの経営理念は「社業の発展を通して豊かな人間生活の向上に貢献する」。医療事務の教育から歴史をスタートしたこともあり、医療・保育・介護など、人々の生活にかかわりの深い分野で多角的な事業を展開しています。多くの事業を有するニチイは、介護と保育、介護と医療など、異なる分野であっても連携しながら、必要なサービスをご利用者さまに届けています。

ぐんぐん育って、 介護のプロへ

ニチイでは、初心者からプロへと育っていけるように、一人ひとりの成長に合わせた研修制度を用意しています。初めての業務が不安でも、一緒に解消していく仲間がいるので、安心して、のびのび育っていきます。



1st STEP

CHECK

☑ 初めての社会人、初めての介護。仲間と一緒に学んでいこう。



入社時研修（入社直後）

入社式後に社内規則など、会社のことや介護に必要な基礎知識、社会人のマナーを勉強。同期が集まるため、仲間とのつながりも生まれます！

不安だったけど、同期と一緒に研修を受けたことで、「これから頑張っていこう！」と気合が入りました！

同期と初めて会って「一緒に頑張ろうね」と話したのが、今でもモチベーションになっています。

OJT 制度（入社から 1 年間）

入社から1年間、先輩が日々の業務をサポート。基本知識や技術を先輩から習うとともに、些細な仕事の悩みや疑問も相談していけます。



介護研究大会

リーディングカンパニーだからこそ、介護に向き合いつづける。

2015年度より、マネジメント能力をさらに向上させるため、独自の研究プログラムとしてスタート。世の中の動きや制度改正など、介護現場が抱える課題に対して、研究を行っています。



2nd STEP

CHECK

☑ 細かなフォロー制度で、介護の専門職として成長していく。

エリアミーティング （初年度 6 月ごろ実施）

支社に集まり、日々の取り組みや悩みを共有し合います。介護技術の習得や日々の仕事について、意見を交わしながら、みんなで解決への道を考えます。

エリア研修（初年度 10～11 月ごろ実施）

入社から半年後、支社で成長を振り返り、次の目標を決めていきます。また、知っておかないといけない職業倫理や認知症ケア、転倒防止について、グループワーク形式でより深く身につけていきます。

フォローアップ研修 （2 年目に実施）

振り返りを行い、2年目としての自分の役割を考えます。一人ひとり、個性のある介護を学びながら、より専門的な知識を習得します。

同期とのグループワークでは、同じ悩みや不安を抱えていることに気づけて、一緒に解決策を考えました。同期の心強さを感じました！

転倒しないためにはどうしたらいいかを考えたおかげで、いまでも意識することができています。



3rd STEP

CHECK

☑ 成長に合わせて、もっと先を目指せるように。

サービステクニカル研修 （支店定期開催）

経験や職位に合わせて、介護保険制度や各サービスの流れを学びます。また、会社の方針や目標、収支管理などのマネジメントについても学んでいきます。

職員研修 （毎月拠点ごとに実施）

すべての職員が、一定水準以上のサービスを行えるよう、スキルを学びます。また、自分が「どんな人になっていきたいか」についても、深く考えます。



管理職（ケアマスター） 研修（年 1 回）

管理職（ケアマスター）が、サービスを運営・管理するために必要な、労務管理や人材育成に必要な知識、トラブル対応などを学びます。



はたらく人の、 のぞむ未来のために。

キャリアの道 1

介護現場で、 専門性を極めながら ステップアップ。

まずは、一般スタッフからスタート。先輩たちを見ながら職業倫理や知識・技術を日々磨いていきます。ご利用者さま一人ひとりに適しているサービスがあることを学びつつ「どうしたら喜んでもらえるだろう？」と考えていきます。さまざまなサービスを経験し、介護のプロとして専門性を高めていきます。

スタートラインは一緒でも、そこから描いていく未来は人それぞれ。専門職を極める人もいれば、現場から支店や支社、本社へ異動になる人もいるし、ゆくゆくはニチイの経営に携わる人だっています。介護の仕事を長く続けてほしいからこそ、ステップアップしやすい環境を用意しています。

次のページに
詳しいキャリアを
紹介しています！

キャリアの道 3

次の世代へ、 知識をつないでいく。

現場で経験を重ね、資格を取っていくうちに、介護教育指導者として、学んだ知識を次の世代に伝えていく人もいます。介護される人にもっと快適に過ごしてもらうためには、どんなことを教えていくべきか。介護保険法改正や介護報酬改正等のタイミングに合わせ、新たな教育を生み出しています。

現場時代、身体を痛めないよう、正しい知識を自分で調べていました。その経験がいまも活かしています！

キャリアの道 2

キャリアの道 2

現場から支店へ。 拠点の運営を担います。

現場で経験を積み、マネジメントを学んだあと支店で現場を管理する仕事に就く人もいます。現場のサービスを支える、大事な裏方。現場の経験を活かしていくことで、拠点の状況を踏まえた、より良いサービスの提供を考えていくことができます。

経験を積み、 次は支店長へ。

支店長の仕事は、より広くさまざまな事業を管理します。例えば、介護事業として訪問介護やグループホームの売り上げや経営管理・運営を行うだけでなく、教育事業などにもかかわっていきます。ニチイの資格講座の管理や募集活動、運営も仕事の一つです。

介護のプロへ！ キャリア ストーリー

ニチイの介護の現場には、長期的に専門性を
極めていく環境が整っています。キャリアに
ついて、実際の先輩のキャリアストーリーをもとに、
たどってみよう！（*東京23区内勤務・新卒入社）



介護の仕事
スタート



入社前

「介護職員初任者研修」を
受講し、修了！

1
年目

通所介護
(デイサービス)に配属。

慣れない業務もOJTで先輩
に教えてもらいつつ、日々実践
と学びの繰り返し。

1年目の2月に
「介護福祉士実務者研修」
を修了。

月給がちょっとアップ！

月給イメージ：196,970 円
保有資格：介護福祉士実務者研修

2
年目

訪問介護サービスへ
異動、新しい環境へ！

2年目の初めに同期と再会
して、気合十分。今までとは
ちがう環境で、新しい学び
が増えていく。

味の好みも人それ
ぞれ。大事なのは、
その方の人生に寄
り添うこと。

あまり喋らないご利用
者さまが「また来てね」
と言ってきて、感動！

月給イメージ：211,970 円
保有資格：介護福祉士実務者研修

3
年目

訪問介護にも
慣れ、より仕事が
スムーズに。

4
年目

サービス提供責任者へ、
キャリアアップ！

「ケアプラン（居宅サービス計画
書）」に基づき、スタッフと協力
して、ご利用者さまに最適な
サービスを考える日々。

資格をたくさん持って、運営も
できる上司が憧れ。追いつけ
るように頑張るぞ！

5
年目

「介護福祉士国家試験」
を受験、合格！

今後の仕事の幅がググッと広がる。
資格手当でお給料もアップ！

月給イメージ：245,970 円
保有資格：介護福祉士

10
年目

チームで、拠点の
サービス向上へ！

落ち着いて周りを見れるリーダ
ーに。ご利用者さまに、もっと満足
してもらえるようにどうしたら良い
かを考える。

月給イメージ：273,580 円
介護リーダー 認知症介護実践者研修受講

7
年目

介護リーダー
として、成長を見守る。

スタッフのタスク管理や後輩
への指導を通じて、一步步
責任者として成長していく。

はたらきやすさは、 安心できる環境から。

はたらく一人ひとりが、安心して、できるだけ長く
仕事を続けていける制度を、ニチイは整えています。



はたらく時間以外にも、安心を

社会保険完備・ 休暇制度



健康保険・雇用保険・厚生年金保険など、さまざまな社会保険を完備しています。また、仕事とプライベートを両立するための休暇制度も多くあります。年間休日は約109日間。そのほか、夏期休暇はもちろん、「有給休暇」は、半日単位で取得できるため、通院や美容院に使う人も多いです。

他にも「結婚休暇」「忌引休暇」「家族愛休暇」「介護休暇」「子の育児目的休暇」「子の看護休暇」など、さまざまな休暇取得が可能！

資格は、人の「品質」だから

資格取得 支援制度



介護のお仕事に必要な「介護職員初任者研修」「介護福祉士実務者研修」「介護福祉士」などの資格取得サポートを行っています。受講料割引や費用を無利子で借りられる貸付金制度や会社による「受講料支援」など、資格を取りたい人を応援します。

資格とは、人の「品質」。ニチイの「育てる」風土を存分に利用して、資格を取ってくださいね！

悩んだときに、話せる場所を

こころの 健康づくり



こころの健康づくりについて情報を発信し、無料相談窓口も用意しています。従業員だけでなく、ご家族さまにもご利用いただける対面、電話（フリーダイヤル）の相談窓口です。

子どもをそばで見守れるように

小学校までの 支援制度



0歳から小学校就学まで「所定時間以外の勤務免除」「22時～5時までの深夜勤務の免除」を行えます。また、小学校3年生まで「所定労働時間の短縮」「1日2時間、1ヵ月に24時間、1年につき150時間を超える法定時間外労働の免除」も。小学校6年生までは「子の育児目的休暇」も用意しています。

家族の時間も大切にしてほしい

育児休業



子どもが1歳に達するまで、保育園に入所できない場合は最長2歳まで取得が可能です。ニチイは育児休業取得を推奨し、次世代育成支援対策推進法に基づいた「一般事業主行動計画」を策定。子育て支援に積極的な企業に付与される「くるみんマーク」、介護と仕事の両立に取り組む企業に付与される「トモニマーク」を取得しています。

子どもの成長に必要なお金を

子ども手当



10歳から18歳までの子どもを持つ従業員に対して、子ども1名につき子ども手当を支給しています。

妊娠中も安心してはたらくように

妊娠中・出産後の 勤務緩和



妊娠中から出産後1年の間、就労時間内に医師の指示に応じて「通院時間の確保」「通勤緩和」「所定以外の休憩時間の確保」を行います。急な体調不良にも対応できます。

長くはたらく人に、きちんとした報酬を

支援手当・ 退職慰労金制度



入社1年目の6月に50,000円が支給される「新卒支援手当」（支給条件があります）や勤続年数に応じて給料が上がる「勤続年数手当」を用意。「勤続年数手当」は、1年以上で月2,000円、5年以上で月18,000円と、支給金額が上がっていきます。「退職慰労金制度」は、月給者で7年以上連続勤務した従業員が対象となります。

あなたの地元にも、ニチイはいます。

ニチイ学館は、北海道から沖縄まで、全国各地、エリアごとに統括する支社を展開、その下に拠点の運営を見守る支店を置いています。支店ごとの事業所は、約1,800ヵ所。地元のつながりを大事にしたい。家族と一緒に住み続けたい。そんな想いに、ニチイは応えます。大好きな街に、自分にとって大事な人を増やしていく人生を！



九州・沖縄
146
事業所

中国・四国
184
事業所

中部
365
事業所

北海道・東北
248
事業所

北海道・東北
15 支店

関東
25 支店

中部
20 支店

近畿
11 支店

中国・四国
12 支店

九州
11 支店

お近くの支店を
探すならこちら



九州支社

中四国支社

中部日本支社

近畿支社

東日本支社

首都圏支社

関東
535
事業所

本社(東京)



ニチイの パパ・ママ

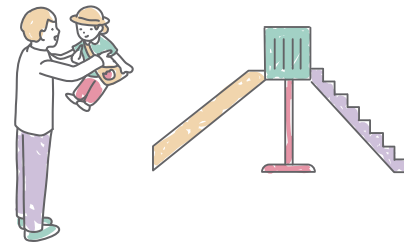
体験談

ニチイの育休取得率は、86%！
産休・育休を取ったパパ・ママに、
利用してよかったことや復帰後
のお仕事について聞きました！



「男性も、ぜひ取ってほしい！」 上司の言葉に、背中を押されて。

育休を上司に相談したら「ぜひ取得してほしい！」と背中を押し
てもらいました。産後、体調が安定しない妻を助けることができ
てよかったと同時に、子育ての大変さを感じました。復帰の際も、
あたたかく迎え入れてくれて、感謝です！



「心配しないで」の声が、 頼もしかった！

私がいなくて、迷惑をかけないかな？と心配していま
したが「心配しないで、私たちがいるから大丈夫だよ」
と言ってくれて、頼もしかったです！産休をいただ
き、いまは17時ごろに仕事が終わるよう、シフト調整
に協力してもらっています。下の子はまだ1歳3ヵ月
なので、成長する姿を見るのがモチベーションです。



家族で子育てをする、 きっかけに。

育休を取って最初から子どもと触れ合え
たおかげで、復帰してから家族と一緒に
子育てができています。仕事と育児の両立
がスムーズにでき、取って良かったです。



介護の

Future
Session

！

これから

座談会

介護の世界は、これからどうなっていくのだろう？

介護の仕事がこれから担っていく役割や、

ニチイ学館として取り組んでいきたいことは？

介護業界を深く知る3名に、ニチイとしての介護への視点、

国や行政の立場からの視点を、

ざっくばらんに語ってもらいました。

始まるよ！



介護保険がはじまった 2000 年、
当時は、どんな様子でしたか？

—今日は、お時間いただきありがとうございます。よろしく
お願いいたします！
介護の現在とこれからについてお話いただく前に、まずは
日本において「介護の仕事」がはじまった当初のお話を、ぜ
ひお伺いできればと思います。



もともと介護保険は、社会的に高齢者を支えるサービスをつくることを目的に始まりました。当時は「現金を配った方がいいのでは」という意見もありましたが、社会としての仕組みをつくることこそが大事だったので、当時の厚生省は断固反対しましたよ。はじめのうちは、「保険あってサービスなし」になるのでは、という懸念もありましたが、結果としては企業のみなさんと、サービスを大きく増やすことができましたね。

— 企業の立場からすると、当時はどうだったのでしょうか？



私はちょうど2000年6月に訪問介護の現場からスタートして、拠点を増やしていく立ち上げに関わっていました。責任

者と、いかに「ニチイの名前を知っていただくか」を意識して、とにかく「介護の現場を盛り上げるんだ！」と思っていた気がします。



当時は私も現場でしたね。介護保険の導入により、介護には未来があるのだと、資格を取りたい人がたくさんいました。



ニチイの講座を受けた受講生がスタッフに多くいたので、いつの間にか仲間も増えていって。



手探りの中でしたが、多くの若い世代の方がプロフェッショナルを目指して、ベテランの方とともに良いバランスで切磋琢磨していましたね。あとは、いまと違って、お元気だけどサービスを利用される方も多かった。訪問入浴も、いまは要介護度の高い方の利用が多いですが、昔は浴槽を普通にまたがれるような方がいたり。



たしかに、最初の頃は、ちょっとした利用をされる方も多かったですね。法律とともに少しずつ変化しながら、業界としての介護は伸びてきたと思います。



順調に育ってきましたし、介護保険が施行されてなかったら本当に日本は大変でした。介護保険は、現場の方に支えられていますね。これだけ多くの方が在宅ケアに従事していて、非常にありがたいなと思っています。

今の介護業界には、どんな課題があると思いますか？

— 成長の一方で、介護業界が抱える課題感も変わっていったのかなと思います。いま感じる課題についても、お話しいただけますか？



高齢化が進み、需要が伸びている中で、やはり担い手が不足しています。私自身も経験した、介護の魅力、やりがいをどう伝えていくのか。仲間をどう増やすかは、大きな課題かなと。



やっぱり、人を増やすためにも、介護業界の賃金はもっと高くてもいいと思うんです。たしかに、国や行政と一緒に賃金

の改定も行っていますし、特別低いわけではありません。でも、やっている仕事の意義を考えると、他の業界よりもっと高くてもいい。



核心ですよ。本当にそう思います。



ニチイという会社の話でなく、業界の話かなと。想いだけでない、賃金などの魅力からも、介護の仕事に興味を持つ人が増えたらいいと思います。



ニチイも、継続して国に提言していく責任があると思います。約35,000人のニチイの従業員のためにも、介護業界のためにも専門職人材の職業的地位の向上を目指していきたいと思いますね。



国の財源について、まだ見通しがはっきりしないので、今の話に答えきれないのが苦しいですね。やはり、国としても人材の確保がとても大変だと感じていますし、賃金の問題はあると思います。

ヘルスケア事業
新宿支店 支店長
篠原 香緒里
Shinohara Kaori

ニチイ学館 金沢支店に非常勤ヘルパーとして入社。現場でキャリアを積み、金沢支店、お茶の水支店に異動後支店長になり、現職。

介護事業本部（本社）
執行役員本部長補佐
渡邊 正人
Watanabe Masato

ニチイ学館にケアマネジャーとして就職後、現場での経験や支店・支社でのマネジメントを経て、中四国支社の支社長を4年務め、現職。

顧問
武田 俊彦
Takeda Toshihiko

東京大学法学部卒業後、厚生省入省。医政局、総務省など様々なキャリアを経て医政局長を経験。退官後、現職。

— 今が不十分という話ではなく、社会的に大きな意義があるお仕事ですから、もっと高くてもいいですね。



武田さん

本当に。保育士さんなのですが、社会的に大切なことをしている人たちにこそ、より高い賃金が保証されるべきだと思います。絶対に変えていくべきところですね。同時に、少ない人で運営ができるようにもしていきたい。機械化やAI化に向けて、国もサポートできればと思います。

介護はなんのためにあるんでしょう？ ニチイの役割は何ですか？

— 社会的意義のあるお仕事、という話が出ましたが、介護が担っている役割について、お考えを聞かせていただけますか？



篠原さん

介護が担っているのは、実務よりも人とのつながりかなと。例えば、スタッフが行くことで、家族関係が円滑になったりもするんですよ。

— そうなんですね、円滑になるというのは、具体的に？



篠原さん

第三者が介入するので、家族に何か1つフィルターがかかり、スムーズに進むことがあります。例えば、ご家族や利用者さまが、スタッフにいろんな悩みを打ち明けられたり。家族以外と話す機会をつくるのが大事なのかなと思います。



渡邊さん

老老介護*1や認知介護*2が進んでいく中で家族と離れて暮らす高齢者の方も多いですから、つながりを生み出していくのは重要です。家族と離れていても安心して生活ができ、それぞれが自己実現できる環境づくり、街づくりが介護

業界の役割であり、ニチイの役割だと思います。私自身、両親と離れて暮らしているので、その想いは特に強いです。介護事業、医療関連事業、保育事業を運営しているニチイだからこそ、地域に根ざした運営や社会貢献を、もっと行ってきたい。



武田さん

介護の問題は、家族と切り離せませんからね。国の政策でも、いまは病院から地域という流れになっています。社会全体が、よく言えば長生きするようになりましたから、最後まで人生を楽しめるようにしていくときに、介護の役割はさらに大きくなっていると感じますね。



— 武田さん、行政での経験を踏まえて、介護の世界でのニチイの役割とは何でしょう？



武田さん

ご利用者さまのニーズや生活スタイルが多様化しているなかで、しっかりした介護を提供していくには、研修がとても大事になります。最初、スキルが足りないのは当たり前ですし、きちんとした教育や研修を、ニチイが担っていくべきだと思いますね。



渡邊さん

現場でのノウハウを生かしながら、スタッフを育てていくのがニチイの大事にしているところなので、任せてください。仲間を増やして、育成し、専門性の高いサービスを提供していきたいですね。それだけのノウハウ、拠点数、経験値もありますので、より一層、教育研修体制は構築していきたいと思います。

— 具体的に、ニチイとして、どのような育成を考えているか、お二人にお伺いしてもよろしいですか？



篠原さん

私もそうだったんですが、現場でスペシャルな人でも管理部門で力を発揮できないこともあるのかなと。現場で活躍できる人もいれば、管理が得意な人もいる。その人が、現場なのか、管理部門なのか、どこで輝けるかを、もっと見極めてあげられるといいと思います。



渡邊さん

学生から会社に入ったときって、自分が将来どのようなキャリアビジョンを描いていくかわからないんですよ。

— 学生から、急に社会人になるわけですね。



渡邊さん

ですので、篠原も言ったように、ニチイとして一人ひとりの想いに寄り添い、適性を踏まえることは大事ですね。どの道で頑張りたいのかを明らかにして、具体的に支援していければと思います。



篠原さん

お互いにコミュニケーションを取り合いながら、どんな道が適しているか、一緒に考えてあげたいですね。



渡邊さん

道はたくさんありますから。介護現場でスペシャリストを目指していく道も、支店や支社、本社で介護現場を支えていく道もあります。そのためのOJT制度、育成支援制度を生かしながら、先ほども言ったように、より一層、教育研修体制には力を入れていきたいです。



武田さん

研修やキャリアアップの制度が整っていることはニチイには当たり前で、人に誇ることだと思っていたとしても、素晴らしいと思います。より広めていきたいですね。

介護の未来に向けて、ニチイはどんなことをしていくのでしょうか？

— 介護業界の課題や役割についてお伺いしてきましたが、それも踏まえて、未来に向けてニチイはどんなことを実現されますか？



渡邊さん

介護の需要はどんどん伸びていきますから、一緒に支えてくれる仲間を増やしたいですね。人の役に立ちたい想いを持つ方々に介護を知ってもらい、一緒に盛り立てていきたい。

— そのために、何をしていくべきでしょうか？



篠原さん

介護保険施行当時を思い出すと、何もかも手探りの状態が楽しかったなって思うんですよね。だから、その時のように、企画力・想像力を使って仕事ができると、介護の仕事にもっと興味を持つ人も増えるし、楽しめるのかなと。例えば、この前現場の人たちと話していたんですが、訪問介護って自転車でお家回るの、ついでに配達もしたらどうかなって(笑)。



武田さん

それ、面白いですね！(笑)

*1: 65歳以上の高齢者が自分と同じ65歳以上の高齢者を介護している状態のこと。

*2: 老老介護の中でも、認知症の要介護者を認知症の介護者が介護していること。事故が起きやすいため、危険な介護状況の一つです。



篠原さん

私、支店長や、上に行きたいと思うのは、会社をこうしたいという想いを、現場のみんなに言えることが楽しみで。「やってみたら？」と仲間に言ってもらえると励みにもなります。



渡邊さん

ニチイはその想いを拾い上げて、チャンスを与えてくれる会社だと思います。介護事業に携わっている人だけで35,000人の従業員がいる会社ですけど、一人ひとりをちゃんと見ているのがいいところだなと。



篠原さん

はい、想いを引き上げて、チャンスを与えてくれますよね。



武田さん

そういう会社だと感じますよ。みなさんフランクにお話しをされてる印象があります。森社長もとてもフランクですから。



篠原さん

そう、さっき社長と道端で会ったら「あれ、篠原さんどうしたの？」って聞かれて「座談会なんです～」って。「頑張ってるね」って言われました(笑)。



武田さん

風通しのいい会社ですよ。



渡邊さん

転職しても、戻ってくる方も多いです。離れてみてニチイの良さに改めて気づかれる方が多いですね。会社として、制度や体制がしっかりしていて、守られていたことに、外から見て気がついたという声をよく聞きます。



篠原さん

ちょうど3日前、2年前に辞めた子から連絡が来て。

— すごくタイムリーですね！



篠原さん

6月から戻って「訪問介護をやり直します！」と言っていて。よかった、一緒に頑張ろうと伝えました。その子とは地域が違いますが、私の中では「みんなで一緒に頑張ろう」なので。本当に会社としてしっかりしているとは思いますね。

— 素敵なお話をお伺いできました、ありがとうございます。



篠原さん

ニチイが未来に向けてやっていくこと、でしたね。「地域で支える」ということを、もっと会社としてやっていけるといかなと思います。自由度が増せば増すほど、介護を選んでもらえるチャンスも増えていくはずなので。



武田さん

先ほど渡邊さんが介護の役割でお話ししていた、街づくりともつながりますが、他の業界、例えば不動産業界も高齢者が過ごしやすい街づくりには着目しています。



渡邊さん

そうなんですか。



武田さん

高齢者の方が楽しめるような駄菓子屋さんを、老人ホームの周りに建ててみようとか。そんなチャレンジもできたら、面白そうですね。



渡邊さん

地域も一緒に、フレキシブルに生活をサポートしていく。そういうアイデアはやりがいにっていきますね。



武田さん

介護の役割は、生活を支えることから進化していると思います。私の中で「Life」という言葉には3つの意味があると思っています。



篠原さん

どんな意味ですか？



武田さん

1つ目は生命、2つ目は、生活。そして、3つ目が人生。1つ目の命を守ることは、医療ですね。2つ目の生活を支える、が介護。そして介護は、医療と一緒に、3つ目の人生を支える、になっていく。他の業界や地域とも連携しながら、介護から人生を支える街づくりをしていきたいですね。ニチイには、人生を支える技術を培うところでも期待しています。



渡邊さん

ニチイは「教育から、就業まで」ですから。



武田さん

リーディングカンパニーとして、引っ張ってほしいなと。介護は、やってみると楽しさがありますし、篠原さんの言うように、仕事の中で「これもやってみよう！」というアイデアが実現できる仕事とも思います。



篠原さん

介護保険のサービスにとらわれずに、みんなでアイデアを出し合えたら楽しいですよ。クリエイティブの楽しさも、もっと知ってもらえたら。



武田さん

仕事は、自分次第でつまらなくも面白くもできますから。ニチイには、ぜひ楽しい視点で頑張ってもらえるといいな。とても期待を強くしました。

最後に、学生のみなさんへ メッセージをお願いします。



篠原さん

人が好きという方に、ぜひ入っていただけたら。やっぱり一番大事なので。あとは、同じ世代の方がいると励まし合えるとも思うので、学生の方には周りの人と一緒にチャレンジしてもらえたら、嬉しいです！



渡邊さん

人の役に立ちたい想いは大切ですね。「地域に貢献したい」「介護の課題に対してニチイを舞台に活躍したい」など、目標はさまざまでも、想いのある方と一緒に働きたいと思います。そのあと、技術をちゃんとサポートしますから、安心してもらえたら。



武田さん

相手は人間ですから、作業や手順よりも、その人を幸せにして、自分も幸せになることを大事にしてほしいです。自分が犠牲になっては、お互いにとって良くない。ただ書いてあることをやるのではなく、みんなが幸せになれる職場を実現できる方に来てもらえたらと思います。

— 武田さん、渡邊さん、篠原さん、本日はありがとうございました！

介護の仕事って、
街づくりにも
かかわって
くるのか～！

これからますます、
介護の担う役割は
大きく広がって
いくだろうね。



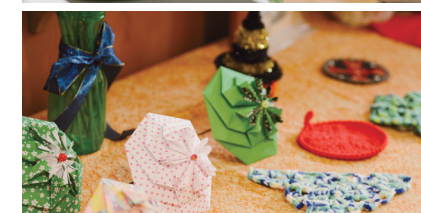
介護について、伝えたいこと、正直なところを
ぎゅっと詰め込んでみましたが、いかがでしたか？
介護の「なんとなく」が、少しでも明らかになったなら、
こんなに嬉しいことはありません。

でも、まだまだ介護について
伝えたいことは、たくさんあります。
何より、私たちとご利用者さまとのお話、
日々接する中でもらうパワーや学びは、
どうしても体験しないとわからないところ。
そして、介護のいちばんの、おもしろさでもあります。

ぜひ、少しでも介護に興味を持ったなら、
この世界に飛び込んで、自分で経験してもらえたら。
きっとそのとき、あなただけの介護の「ホント」も
見つかっていくと思います。

みなさんにお会いできる日を、
心よりたのしみにしています。

ニチイ学館 人財採用チーム一同



生きること。

ちょっと外まで散歩すること。新しいレシピを覚えること。

洗濯物を干すこと。お風呂に入ること。

楽しくおしゃべりすること。たまにはケーキをいただくこと。

ぐっすり眠ること。眠れなくなること。

大笑いすること。涙が、こぼれそうになること。

ひとりなら普通の日常も、ふたりなら、

ちょっぴり豊かになるのはなぜだろう。

しんどくてさみしくてやるせない時も、誰かといっしょなら、

そのうちなんとかなる気がするのはなぜだろう。

暮らしの中に、笑顔の時を添える介護の仕事は、

人の人生から、不安な時、さみしい時を、

微力でも減らすことができる仕事です。

たとえ大切な人の顔が思い出せなくなっても、

重たい病気になって、からだが言うことをきかなくなっても。

決して、その人らしさがなくなることはない。

人が幸福をあきらめることはない。

たいせつも、たいへんも、前向きも、

うしろ向きも、ぜんぶ抱きしめる。

介護の仕事が「まもっている」のは、

人間の愛おしさなんだ、と思います。

日常のあり方が変わり、

そのかけがえのない尊さに人々があらためて気づいた今。

その日常を支える介護業界の人材は、変わらず不足したままです。

介護の仕事にたずさわる人が足りないということは、

地域を包む、やさしさが不足しているということ。

社会を支える、やさしさが足りないということ。

人が好き。人によろこばれることが、いちばんうれしい。

困っている人に、声をかけずにはいられない。

そんなあなたにこそ、知ってほしい、介護の仕事です。

介護の仕事は「やさしさを、生きる力にする仕事」。

あなたが元気に生きることが、だれかの、生きる力になっていく。

やさしさを、生きる力に。